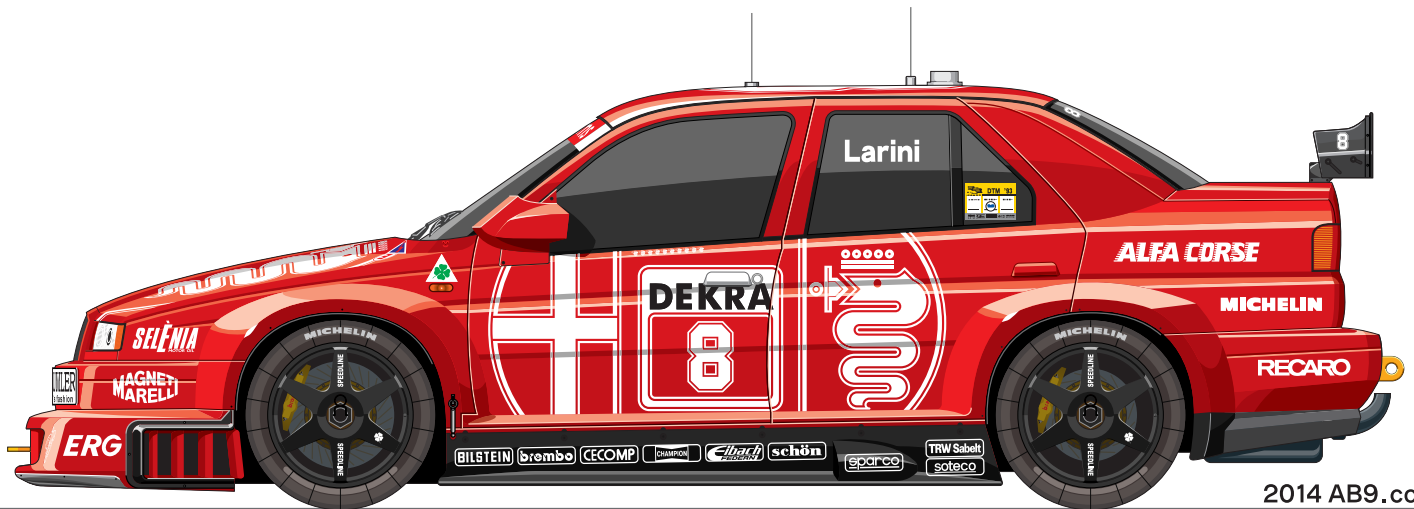


1993 ALFA ROMEO 155V6 TI 1/24 Scale Paper Craft

アルファロメオ155V6TI 1/24 ペーパークラフト 組み立て説明書



2014 AB9.com

組み立て説明書内 凡例

- は、糊をつけるところ
- は、裏に糊をつけるところ
- ↗・↘ は、接着するところ
- 〰 は、丸みをつけるところ
- - - は、山折り
- - - は、谷折り
- は、目印が入っています。

1,2,3...は、パーツ番号です。
(Rは右側・Lは左側を表しています。)

※インスト内では基本的に左側(L)のみ明記しています。
右側(R)も同様に作成してください。

※切り口をサインペンなどで色づけすると仕上がりが見えます！
(白いマーキング部分などは塗らずに…)

※パーツ内およびインスト内に明示している折線については、
パーツを切り出す前に鉄筆などでしっかりと折り目をつけてください。
なお、折りそうで折らないところもあるので、インストをよく見てください。

※丸めるところ()は、しっかりとクセをつけてください。

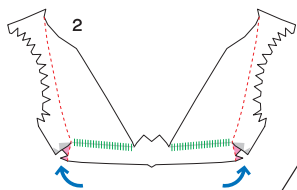
※パーツの接着はそれぞれ①→②→③…の順に接着してください。
貼りにくい箇所もありますので、十分に仮組みをしてください。

※試作データ

- ・用紙 …0.14mm厚インクジェット用紙
- ・接着剤…速乾性 紙用接着剤(ペーパーキレイ)

1 フロントセクションの組み立て

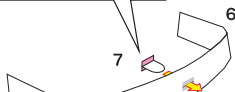
ボンネットとライトのパネル線を基準に
折目をつけずに曲げて下さい



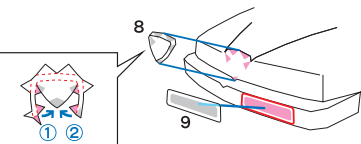
外側の線で切り取る

図のように裏を貼りあわせる

牽引フックの形に切り取る

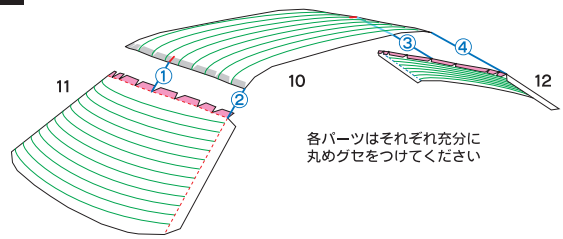


牽引フックの穴は切り込みではなく
「四角く」切り抜くように

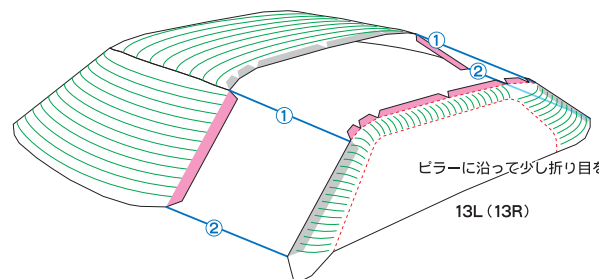


パーツ9は全面にのり付けせず
周りを少し浮かせるとプレートっぽくてGood!
同様に切り口は色づけせず白のままがオススメw w

2 ボディの組み立て(1)

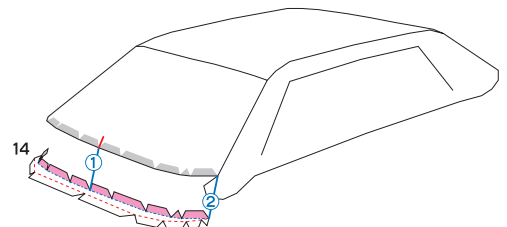


各パーツはそれぞれ十分に
丸めクセをつけてください



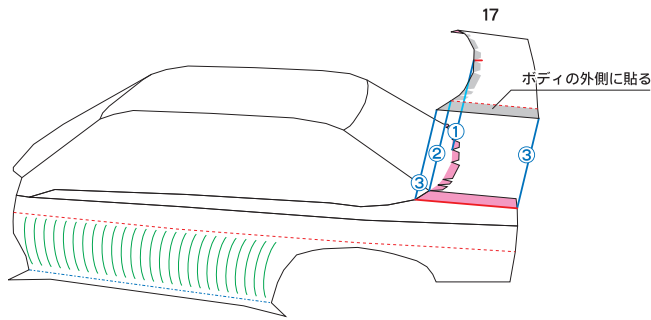
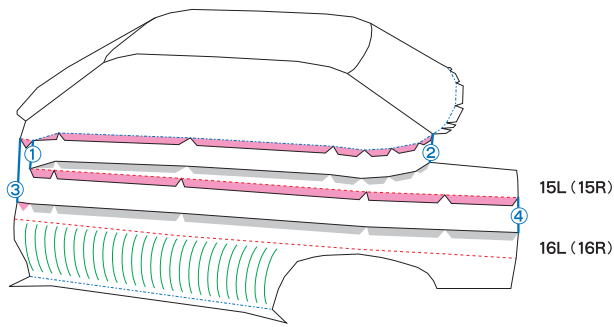
ピラーに沿って少し折り目を入れる

13L (13R)

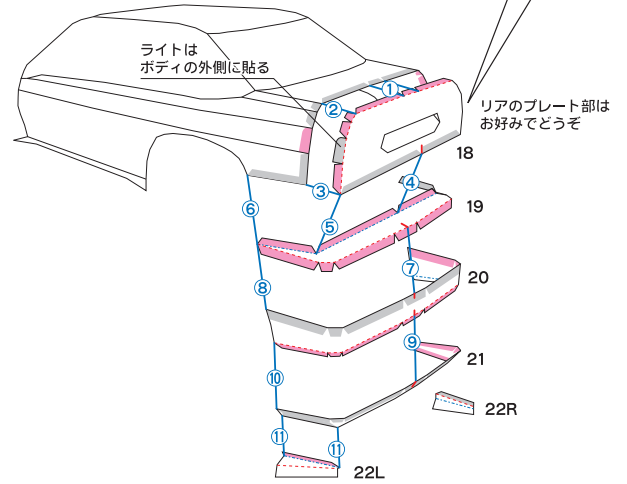
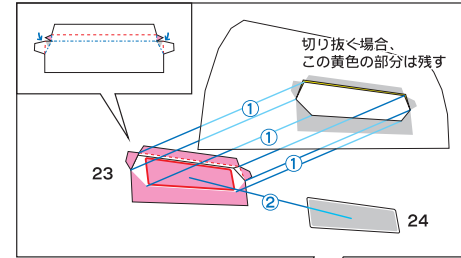


2014 AB9.com

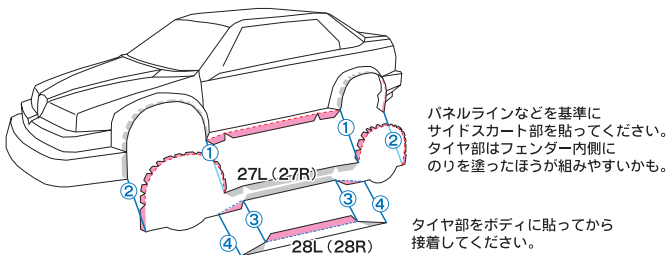
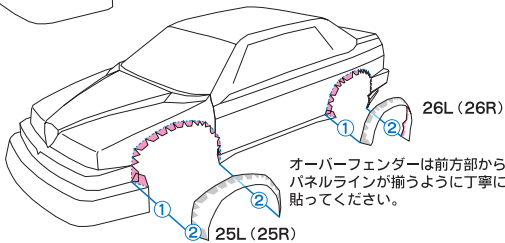
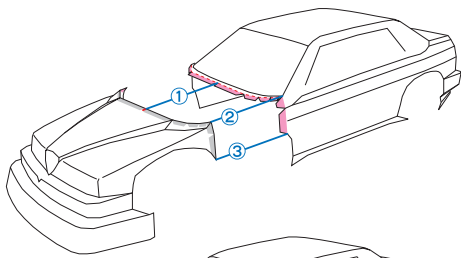
3 ボディの組み立て (2)



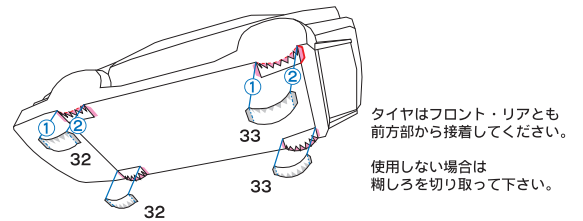
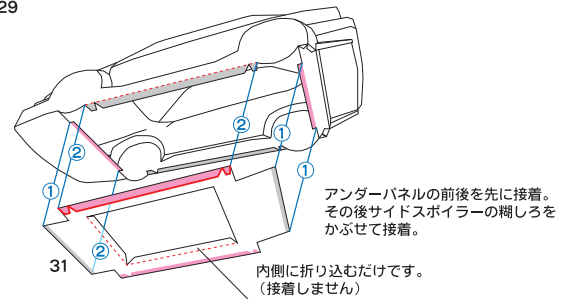
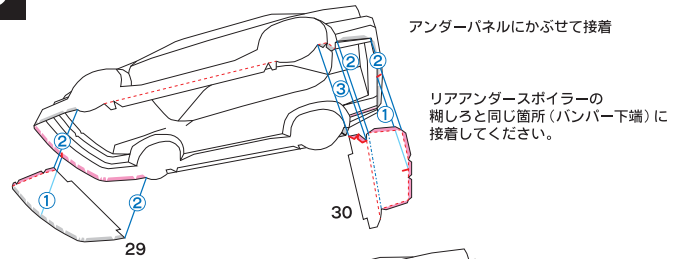
4 ボディの組み立て (3)



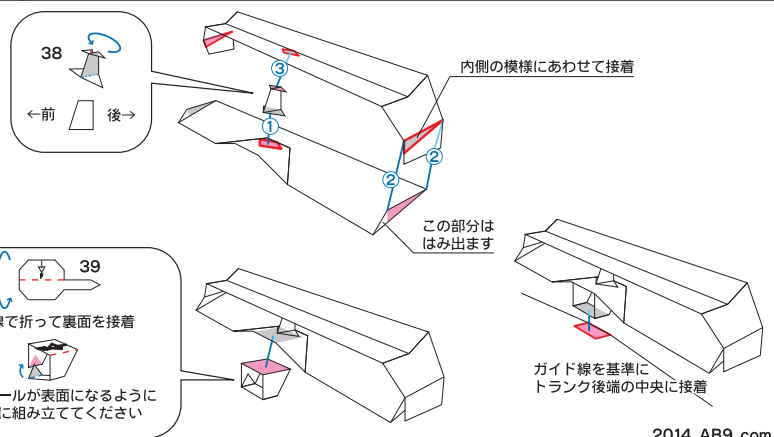
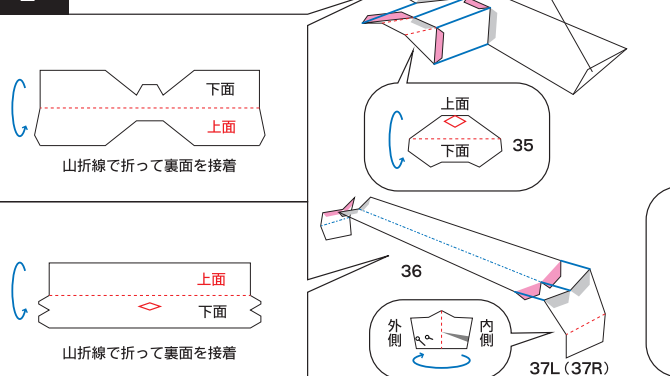
5 ボディの組み立て (4)



6 ボディの組み立て (5)



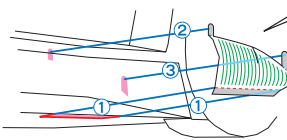
7 リアウイングの作成



8 小物の作成

○サイドエアインテーク○

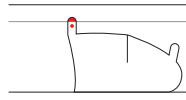
①まずサイドスカート下面に貼る



40L (40R)

裏面を黒く塗ってください

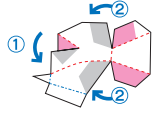
②前の糊しろの模様をサイドスカートの模様にあわせて接着してください。後は適当にww



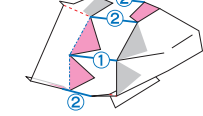
③接着が充分乾いてから形をととのえてください。

○エアロミラー○

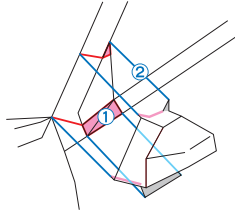
41L (41R)



42L (42R)



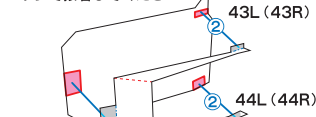
裏面を黒く塗ってください



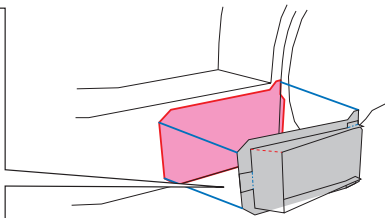
ボディの基準線を参考に糊しろとエッジで接着してください。

○フロントエバンチレーション○

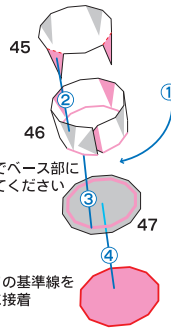
3ヶ所の糊しろで充分ですが、気になる人はエッジで接着してください



裏面を黒く塗ってください



○アンテナ?○

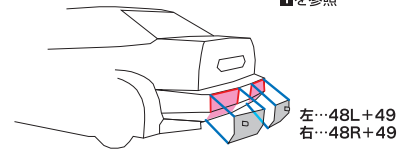


エッジでベース部に接着してください

ルーフの基準線を参考に接着

○遮熱板・牽引フック○

※牽引フックの作成は1を参照

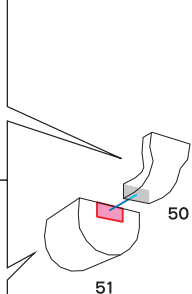
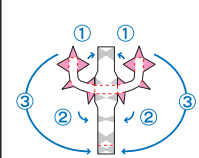


マフラー遮熱板に牽引フックを接着してからリアバンパーに貼り付けてください。

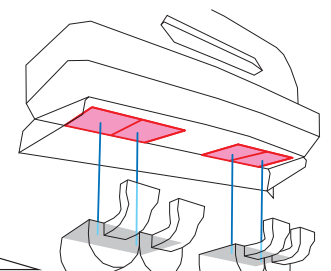


リアバンパーにガイド線をいれていますが、牽引フックは遮熱板中心より外側になります。

○マフラー○



※4個作ります。



リアアンダーパネルのガイド線を目安に接着する
※マフラーは遮熱板/牽引フックを接着してから

完成!!

